

# 第4学年懇談会資料

令和7年4月22日  
川崎市立千代ヶ丘小学校

## 【目次】

1. 担任・担当紹介
2. 学校教育目標
3. 学年経営方針
4. 4年生の特性や特徴
5. 4年生の学校生活・学習内容
6. 学校徴収金徴収計画
7. 年間行事予定
8. その他 ・ホリスタについて・欠席の場合

## 学校教育目標

- 深く考える子（知）  
見る、聴く、話す、書く、感じる、気づくなどの活動を通して、自分の考えをもち、学びを楽しむ子
- 思いやりのある子（徳）  
自分の周りに目を向け、優しくすることができる子
- たくましい子（体）  
よく寝て、よく食べ、よく運動し、健康な体をつくとともに、正しく生きる強い心をもつ子

## 学年経営方針

### ◎自分で判断し行動できる子

だれかに声をかけられてから行動するのではなく、自分で何をすべきかを考え行動にうつせるようになってほしいと考えています。例えば、時間を見て行動する、次に何をすべきかを声をかけ合う、などの姿を期待しています。

### ◎相手の気持ちを感じ取れる子

絵が得意、苦手、走るのが得意、苦手、発言が好き、苦手等…。違いはいたるところにあります。「人それぞれ違いがあって当たり前。まずはそこを認めて、よさを見つけていこう。」ということを中心にしていきます。違いを認めつつ、相手の気持ちを考える大切さ、難しさを学んでいけるよう支援していきます。

### ◎最後まで、粘り強く取り組む子

進んで色々なことに挑戦し、めあてに向かって一生懸命に努力したり楽しんだりできるようになってほしいと考えています。4年生になると、クラブ、学芸大会、校外学習などの初めての行事や、仲間とともに一致団結して取り組むことが多くなります。子どもたちが様々なことに対して前向きにとらえ、失敗を恐れず一生懸命取り組むことを支援していきます。「一生懸命やると、こんなに楽しいんだ。」「やればできるんだ。」という達成感と、「みんなで一緒に何かをやり遂げる楽しさ」を感じられるよう、支援していきます。

## 4年生の特性や特徴

### 1. 4年生の子どもたち

子どもたちが「新しい自分」を作り出していく時期であると言われていています。鋭敏であり、大人の不正を許さず、また形式的な拘束に抵抗しようとする傾向があります。仲間をつくり、大人とかけ離れた世界での生活をしようともします。

このように4年生は、思春期前期としての複雑な問題を抱え込みながら、大人の領域に近づいていきます。そのため、この時期は大切な、そして対応の難しくなる時期と言えます

す。

## 2. 心と体の成長に見る特徴

成長の早い子では、一年間に 10cm 近く背が伸びる子も出てきます。しかし急速な体の成長は、心の成長とのアンバランスを生じさせます。人間関係が複雑になり、友だちとの間に問題が起こりやすい背景には、こうした生理的な条件もあると言われてしています。

また、「足首が痛い」「腰が痛い」と体の各所の痛みを訴えてくる子も増えてきます。成長の早い子に多いことから、「成長に伴う痛み」と考えられています。

このように、4年生は心も体も転換期にさしかかる時期と言えます。

## 3. さまざまな側面の発達の特徴

### ○知的発達の特徴

- ・知的発達が高度になり、理論的な思考もできるようになってきます。
- ・記憶力や操作を伴う思考力も伸びてきます。
- ・技能面は未発達なため、思い通りにならず、あせったりいらだったりすることもあります。
- ・教科の好き嫌いがはっきりし、得意教科や苦手意識が出てきます。

### ○身体的発達の特徴

- ・運動機能がめざましく伸びます。
- ・手足の運動が巧みさを増します。
- ・身体全体のこなし方も上手になってきます。
- ・運動に対して消極的になる子が出てきます。

### ○社会的発達の特徴

- ・仲間意識の芽生え  
大人（親・教師など）から離れ、仲間や友だちを大切にできるようになります。
- ・集団活動の活性化  
クラス対抗活動などでは、一丸となって取り組みます。  
クラス内にも小集団がいくつかできます。  
同性の集団を作るようになります。

### ○情緒的発達の特徴

- ・クラブ、代表委員会、お別れ式の運営などを通して、高学年としての意識が出てきます。
- ・簡単な計画なら自分たちで作り、実行できるようになります。

- ・自分の事が少しずつわかってくるなど、自己確立してきます。

#### 4. 4年生と向き合う上で、大切にしたいこと

- 自己主張・独立心が芽生え、親や教師に対して批判的な態度をとることもあります。  
それを「素直ではなくなった」「口答えする」などと批判的に見るのではなく、自立心を身につけるための第一歩だと考えることが大切です。子どもたちの社会性の発達にとって大切な時期であるため、干渉するのではなく、温かく見守ることも必要だと考えています。
- 個々の子どもによって、成長の仕方は異なります。「もう4年生だから・・・」と言ってつき放したり放任したりすることなく、子どもと共に考え、支えていきたいと思います。また、ひとりひとりが大切な存在であることを子ども自身が理解し、他の子のことも認め合えるようにし、安心して生活できる環境を学校でも家庭でもつくってあげたいと思います。
- 子ども同士のトラブルは起こります。それを子どもたちの学びに繋げることが大人の大事な役目だと考えています。トラブルが起きた時にはじっくり話を聞き、子どもの辛さや困り感を理解し、成長へのアドバイスをしていきます。

## 4年生の学校生活・学習内容

### 1. 4年生の学習内容

**4年生では、こんな学習をします！ ※一部のみの紹介になります。**

**詳細につきましては、毎月発行される学年だよりをご確認ください。**

<p><b>国 語</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新出漢字202字</li> <li>・話す・聞く…筋道を立てて話す。</li> <li>・書く…自分の考えが明確になるように書く。</li> <li>・読む…登場人物の性格や気持ちの変化などを想像して読む。</li> <li>・文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章などを引用したり要約したりする。</li> </ul>	<p><b>音 楽</b></p>	<p>※佐々木教諭が指導を行います。 ※リコーダー・鍵盤ハーモニカを引き続き使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るい歌声をひびかせよう</li> <li>・せんりつのとくちょうを感じとろう</li> <li>・いろいろなリズムを感じ取ろう</li> <li>・日本の音楽でつながろう 等</li> </ul>
<p><b>算 数</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わり算の筆算</li> <li>・がい数</li> <li>・折れ線グラフ</li> <li>・面積</li> <li>・小数のたし算、ひき算</li> <li>・分数のたし算、ひき算 等</li> </ul>	<p><b>図 工</b></p>	<p>※絵の具を引き続き使用します。 木版画で彫刻刀を使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘土</li> <li>・木版画</li> <li>・工作</li> <li>・絵画</li> </ul>
<p><b>社 会</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康なくらしとまちづくり（ごみ、水）</li> <li>・自然災害にそなえるまちづくり</li> <li>・昔から今へと続くまちづくり（二ヶ領用水）</li> <li>・わたしたちの県のまちづくり</li> </ul>	<p><b>体 育</b></p>	<p>※白井教諭が指導を行います。 ※保健の学習は担任が指導します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リレー</li> <li>・マット</li> <li>・鉄棒運動</li> <li>・跳び箱運動</li> <li>・ボールゲーム</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
<p><b>理 科</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月や星の見え方</li> <li>・電気のはたらき</li> <li>・ヒトの体のつくりと運動</li> <li>・ものの温度と体積</li> <li>・水のすがた 等</li> </ul>	<p><b>総 合</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉</li> </ul>

## ★お知らせとお願い★

●以下の学習用具を、各家庭で準備してください。

○算数…分度器、三角定規、コンパス

○図工…彫刻刀（使用する時期が近づいてきましたら、ご案内します）

○社会…「地図帳」は、6年生まで使用します。学年が終わっても大切に保管してください。

●その他…月曜日と金曜日は6時間になります。（金曜6時間授業は6月からです）

5・6年生の委員会活動がある日は5時間です。

また、クラブ活動（月1回程度 月曜6時間目）が始まります。

## 2. 学用品

### お道具箱の中

色鉛筆（クーピー）・のり・はさみ・セロハンテープ・書写用フェルトペン  
・三角定規（二つセットのもの）・コンパス・分度器

### 筆箱の中

鉛筆4～6本 HBよりも濃いもの（シャープペンシルは使用しません）

・消しゴム・定規・赤鉛筆・油性ペン

※学習に必要な無い物は持ってこないように確認をお願いいたします。

かざりの無い、シンプルなものをおすすめします。

## 3. 購入物品について

学校で必要な物品を、教材費を使用して購入します。

年度初めに、漢字ドリル 計算ドリル 書写ノート テスト類（国・算・社・理）  
ノート（国語・漢字・算数・社会・理科）を購入しました。

※年度途中でノートを再度購入する際には、今まで使用していたものと同じ形式のものが望ましいです。

国語・算数・理科・社会ノート・・・5mm方眼

漢字ドリルノート・・・91字詰め

#### 4. 千代小スタンダードについて

「千代小のやくそく」を本日配付しました。ご家庭でもお子さんと一緒にご確認ください。

なお、学習に不要な持ち物の所持に関しては、学校では禁止しています。家庭の事情等で止むを得ない場合は担任に相談してください。

※携帯電話の学校への持ち込みは原則禁止となっています。(文部科学省通知R2.7.31)必要がある場合は校長面談が必要となります。(通話機能のあるGPS「Bot」を含む)

※冬場の体育の時に着る上着は、フードやチャックのないトレーナーのようなものをご用意ください。また、着てきたものをそのまま着用して体育はできません。体育用のトレーナーを体育着袋と一緒に入れてください。